

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和元年8月22日
東村山市議会議長 あて

議席番号 11番
質問者 横尾たかお

記

1. トイレ改修の早期実現を！

子ども達が毎日通う学校。耐震工事や空調設備工事、また直近ではブロック塀改修など、安全対策や環境改善を進めてきているが、校舎自体建設からかなりの長い年月を経ている。非構造物の安全確保や避難所となる体育館の空調設備など、まだ多くの費用もかかる部分も計画的に進めていくべきであると考えます。

しかしながら毎日通う学校は、成長過程において重要な場所である。気持ちよく元気に楽しく過ごすためにも、トイレのもう一系統の改修を早期実現することを求め以下伺う。

(1) 子ども達が健やかな学校生活をおくるために

- ① ここ十年の間に大規模改修工事等にかかった費用(耐震工事・トイレ改修など)を概算で伺う(年度ごとに万単位まで、小学校のみ)
- ② ①の改修工事などには国・都の補助はあったか、あれば割合を伺う
- ③ 今後予定されている改修工事などはあるか伺う
- ④ トイレ改修は1系統までは終わっていると認識しているが、3系統ある学校もある、その学校においては2系統が改修済みか伺う。
- ⑤ 例えば八坂小学校のように、校舎が別れている小学校は何校あるか伺う(学校名も伺う)

- ⑥ トイレについては、PTA などからどのような要望がきているか伺う
- ⑦ トイレについて子どもたちからは、どのような声があるか伺う
- ⑧ 対策として低学年の教室だけでも改修済みのトイレの近くに配置できないか伺う
- ⑨ 直近にトイレ改修を行うことになった場合、国・都の補助は見込めるか伺う
- ⑩ 生理現象を我慢してしまっているような声も聞く、早期のトイレ改修をするべきだと考えるが見解を教育長に伺う
- ⑪ 財政バランスもあり様々考慮しなければならないとは思いますが、子どもを大事にしていくことは、この街の未来を創ることだと考える、市長からも見解を伺いたい

2.ポッチャによってオリパラのレガシーを！

いよいよ、東京 2020 まで一年を切った。オリパラ後も形あるものとして、ポッチャを通し街が活性化していけることが、我が街のレガシーになることを願い、以下伺う。

- (1) オリパラの成功はパラリンピックの成功である！
 - ① 学校教育現場においてオリンピック・パラリンピックについてどのように学んでいるか伺う（特にパラリンピック）
 - ② 東京都が都内全生徒を東京 2020 に招待することが発表されているが当市は申し込みなどされているのか、現在の状況も含め伺う
 - ③ 回田小学校がパラリンピック競技応援指定校に指定をされていたがどのような取り組みをされてきたか伺う

- ④ 指定を受けていない学校に対しての広がりについて伺う
- ⑤ 回田小学校から地域への広がりについて伺う
- ⑥ 体力推進委員会もボッチャの啓発に取り組み始めているが、経過（きっかけ）も含めて現在の取り組みなど伺う
- ⑦ ボッチャをやっているパラアスリートチームなど当市にはあるか伺う
- ⑧ ボッチャを体験した方々も含めて、子どもを基軸に地域づくりにつながると考える、見解を伺う
- ⑨ 東京 2020 のレガシーとして、オリパラ終了後も学校や体力推進員の方々を中心とした、ボッチャを活用した地域づくりの要として取り組んでいくことを推奨するが、市長の見解を伺う